

ニューズレター



きめ細かな
支援で癒す
心の傷

香川県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 かがわ被害者支援センター



公益社団法人 かがわ被害者支援センター

事件、事故等の被害者及びそのご家族に対して、精神的支援その他の各種支援活動を行うとともに、社会における被害者支援意識の高揚を図り、地域安全並びに被害者等の被害の回復及び軽減に寄与することを目的に設置された団体です。

役員・正会員のご紹介

役員（敬称略）

役職	氏名	所属機関等
理事長	伊賀 三千廣	前香川県公安委員会委員長 学校法人関西学園 岡山中学校・岡山高等学校参与
副理事長	松田 和也	医師（香川県医師会常任理事）
副理事長	齊藤 真吾	弁護士（香川県弁護士会犯罪被害者支援委員会委員長）
専務理事	中川 義広	当センター事務局長
理事	大木 祐治	四国学院大学教授
理事	田中 良子	高松大学名誉教授
理事	牟禮 昌忠	株式会社ムレコミュニケーションズ代表取締役社長
理事	大森 邦彦	四国新聞社専務取締役総務局長
理事	平野 美紀	香川大学法学部教授
理事	野田 法子	香川県婦人団体連絡協議会会長
理事	中村 朝宏	一般財団法人香川県交通安全協会専務理事
監事	高木 一郎	税理士
監事	渡 隆一	香川県警友会連合会会長
顧問	山崎 善久	香川県警察本部警務部長

正会員（敬称略、順不同）

団体名	団体名
一般財団法人 香川県交通安全協会	株式会社 四国新聞社
一般社団法人 香川県医師会	公益財団法人 香川県防犯協会連合会
一般社団法人 香川県警備業協会	公益財団法人 香川県暴力追放運動推進センター
一般社団法人 香川県トラック協会	四国旅客鉄道 株式会社
一般社団法人 香川県指定自動車学校協会	四国電力 株式会社 高松支店
医療法人社団 昌樹会ウツミ整形外科医院	高松信用金庫
香川県安全運転管理連絡協議会	ネッツトヨタ高松 株式会社
香川県弁護士会	野村證券 株式会社 高松支店
香川県警友会連合会	株式会社 百十四銀行
株式会社 タダノ	香川県商工会議所連合会
株式会社 香川銀行	一般社団法人 香川経済同友会
株式会社 たいよう共済香川支店	自動車安全運転センター香川県事務所
株式会社 ムレコミュニケーションズ	

賛助会員のご紹介

賛助会員（敬称略、順不同）

団 体【1口：1万円以上】	
有限会社 ジュエルヒラタ	株式会社 ホンダ四輪販売四国
日本司法支援センター香川地方事務所 （法テラス香川）	馬場法律事務所
	株式会社 多田文房堂
香川県婦人団体連絡協議会	四国特機 株式会社
平成機工 株式会社	四国ネコス 株式会社
香川県遊技業協同組合	株式会社 エースユニフォーム
株式会社 高松アセットビルディング	富士印刷 株式会社
有限会社 エイトヒルズ・コーポレーション	株式会社 中央印刷所
三豊ライオンズクラブ	株式会社 アイコー印刷
株式会社 富士クリーン	四国トラステック 株式会社
平井法律事務所	株式会社 パブリック
川東法律事務所	株式会社 ときわ美装
株式会社 田中海事	

個 人【1口：千円以上】	
松岡 康博	小谷 幸雄
松岡 定幸	田中 優子
藪下 俊一	中村 朝宏
安藤 晃	尾崎 俊彦
岡 義博	真鍋 隆司
河村 正章	堤 健
高畑 満	平野 美紀
大前 知義	高畑 克行
野崎 徹	三宅 善文
大木 祐治	直井 昇
小林 正則	沖 哲生
青井 富子	玉井 邦芳
河野 美智子	佐々木 美知代
高木 一郎	山内 高雄
小林 欣一	前川 宗正
末吉 としみ	谷本 美樹
田中 永	寺坂 孝
田中 良子	宮地 浩一
穴吹 勇人	宮地 美沙子
安藤 修二	眞鍋 夏海
秋月 智美	平田 雅裕
関 晴美	伊賀 三千廣
井上 庄司	

生命のメッセージ展および被害者支援講演会の開催

平成 29 年 11 月 2 日(木)・3 日(金)の二日間、サンポート高松展示場において、「生命のメッセージ展 in かがわ」を開催しました。

両日共にたくさんの方にご来場いただき、来場者はメッセンジャー一人ひとりのメッセージを熱心にご覧になっていました。

また、3 日には危険運転致死ご遺族による被害者支援講演会も併せて開催し、100 名程の一般の方がご遺族の悲痛な体験や想いに耳を傾けていました。



メッセージ展
の
ようす



来場者数

約 200 名

(2日間)

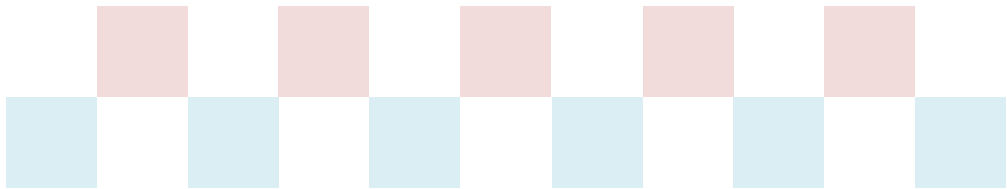




被害者支援講演会
の
ようす



来場者数
約100名



ハートの受け渡し式
の
ようす

たくさんのご来場
ありがとうございました



命の大切さを学ぶ教室

平成 29 年度は香川県警察と連携して、中学生・高校生を対象にした「命の大切さを学ぶ教室」を現在までに中学校 2 校、高校 4 校の計 6 校で実施し、今後中学校 1 校と高校 3 校で実施予定です。講師は犯罪や交通犯罪の被害者ご遺族にお願いしました。

生徒達は真剣な表情でご遺族の話を聴き、改めて命の大切さを学び、犯罪や交通事故を起こしてはならないという意識の向上を図ることが出来ました。



実 施 校

<平成 29 年度>

開催月	中 学 校	開催月	高 校
12 月	綾川町立綾上中学校	9 月	県立琴平高校
	綾川町立綾南中学校	11 月	県立観音寺総合高校
1 月	高松市立国分寺中学校		県立高松工芸高校
		12 月	県立香川中央高校
1 月	高松市立国分寺中学校	1 月	県立石田高校
			県立多度津高校
		3 月(予定)	私立英明高校

平成 30 年度 実施校募集中!

平成 30 年度も 10 校程度の中学校、高校で開催を予定しています。

全校生、学年対象どちらでも可能です。講師への依頼や送迎などは当支援センターと県警察が行います。

実施についてのご依頼やご質問がある場合は、ご説明におうかがいしますので、ご連絡をお願いします。

<連絡先>

(公社) かがわ被害者支援センター事務局 (087) 897-7790

受賞

第7回「命の大切さを学ぶ教室」全国作文コンクール(警察庁主催)

同コンクールは、犯罪被害者らが実体験を語る「命の大切さを学ぶ教室」を受講した中・高校生から命の大切さや被害者支援に関する作文を募集し、全国の作文の中から優秀な作品を選定しているもので、今回は県内から中・高校生2名が受賞されました。

<中学生の部>

警察庁長官官房給与厚生課被害者支援室長賞

『一人一人ができること』

高松市立香川第一中学校3年 山村 範勝 さん

飲酒運転による事故が後をたたないこと、その罰則が強化されたことなど、新聞やテレビのニュースで何度も耳にして知っていた。しかし、それは自分とは遠いところで起こる出来事で、自分とは関係ないと思い込んでいた。

今回、山本さんの講演を聴き、自分の認識が間違っていたことに気が付いた。飲酒運転による事故は「まさか自分が」「自分だけは大丈夫」と思い込んでいて、普段は誰も気にしていない。だが、いつ誰の身の上に起こるか知れず、一瞬にして周りの人間を不幸にする悲しいものであった。山本さんも、息子さんも突然事故が自分の身に襲いかかってくることを、考えもしなかったことだろう。

さて、山本さんが話してくれた、犬のエピソードに、私は飲酒運転の事故の悲惨さを改めて考えさせられた。それは、被害に遭った息子さんの飼っていた犬が遺影の前に座って動こうとしないというものだ。この犬は、遺影を見ながら何を思っているのだろう。「いつ帰ってくるの」「どうして、頭をなでてくれないの」「会いたいよ」と主人と過ごした日々を思い出して、その場から離れないのではないだろうか。まっすぐに遺影を見つめる犬の姿が目につかび、頭から離れない。事故による死が、いかに突然でそれを受け入れることの難しさがよく伝わってきた。

もう一つ、私が心に残ったのは、禁止ではなく心に呼びかけるという山本さんの行動だ。「飲酒運転をなくしたい」という思いは同じ。しかし、ダメだと禁止するだけでは、相手の心には届かない。「少しの酒なら大丈夫」という自分勝手な心に「待った」をかけるのは、被害者の悲しい心。再発防止を願う遺族の心。悲しい思いをしたくないみんなの心なのだ。つまり、罰則で縛るのではなく、心と心の対話でしか、飲酒運転をなくすことはできないのだ。

香川県は、人口十万人当たりの交通事故、死者数とともに全国一位だ。特に、死亡者数は全国平均の二倍にもなる。そんな香川県に住む私たち中学生に何かできることはないだろうか。ドライバーと、心と心の対話はできないだろうか。

私は、今回学んだこと、考えたことを身の回りのできるだけ多くの人に話そうと思う。自分の言葉で、感じたままのことを。そうすることで、私の心はその人に伝わる。話を聞いた人は、また次の誰かに感じたことを伝えてくれるだろう。私は、山本さんの心を伝え、広げることで、飲酒運転をなくす運動に参加したい。

『「生きる」ということ』

香川県立香川中央高等学校2年 村山 すず さん

「生命」は、儂くて尊くていつ消えてしまうか分からないものです。

「生きたい」というのは簡単ですが、実際にはとても難しいことです。そして「死」もいつやってくるのかは分かりません。それが病気であっても、交通事故であってもです。交通事故はいつ起きるか分からないからこそ、残された遺族の方は何よりも苦しみ、悲しむのだと思います。

私は今回山根さんの話を聞き、さらに「生命」について深く考えさせられました。山根さんは娘さんを四歳の時に亡くしたと伺いました。私の四歳の頃といえば、外によく出ては走り回っていたような気がします。そんな元気いっぱい成長が楽しみだった時期に大切な娘さんを亡くし、どれだけ心が痛かったのでしょうか。

山根さんは、自分のことを「娘のことを守れなかったひどい母親」だと言いました。でもきっと娘さんは、そんなことを思っていないと思います。なぜなら、日々残酷な現実打ちのめされ、ひどい苦しみで胸がしめつけられても、もう同じ過ちを他の人に味わってもらわないように、ずっと立ち続けているからです。

話を聞いていて、娘さんを今でも愛する気持ちが伝わってきました。出てくる涙は止まりませんでした。こんなにも娘さんのことを想っているのに、気持ちが伝わっていないはずがありません。きっと満面の笑顔で「ありがとう」と言ってくれているはず。形では亡くなっているけど、山根さんが娘さんの話を続けているうちはずっとこの世界で生き続けるからです。私も娘さんの立場だったら嬉しいです。山根さんは「最低」でない、「最高の母親」だと私は思います。

そして心に残ったものがあります。

それは詩の内容です。この詩の内容を聞くとさらに涙が止まらなくなりました。私の母は昔から「自分が頑張って育てた大事な子供が、親より先に死んでしまう。こんな不幸はないよ。」とよく言っていました。そして読んでくださった詩の中にも同じような内容がありました。この詩を聞いたとき、どの親も同じ事を思っているのだなと実感しました。

また、もう一つ読んでくださった詩の中で泣いてしまったものがありました。そこには「僕達の方まで生きてください」と、そうありました。そう言われたときに、私は本当にそうだなと心から思いました。生きたいと強く思っても生きられなかった人もいて、それは自分がどんなに叶えたくても叶えることができない願いだったのです。だからこそ、今をこうやって生きることができる私達は、その人達の方まで生きていけないといけないと思いました。

いつか私達は絶対死を迎えます。でもそれは明日か明後日か一年後か、もしかしたらまだずっと未来の話なのかもしれません。いつかが分からないのはとても怖いと思います。それでも一つははっきりとしているのは、大切な人を失った人達はこれからも苦しみ続けてしまうということです。それは山根さんもです。ですが、山根さんは最後に言いました。「生まれてきてくれてありがとうございます。」と。生きることを望んでいる人がいる、生まれてきたことを喜びに感じている人がいました。その一言が私にとってとても嬉しかったです。

いつもは顔を合わせれば喧嘩ばかりして反発している両親。それでも私は二人がいなければ生まれてこなかった存在です。そう思うと、いつもは照れくさくて言えない言葉もちゃんと面と向かって言えると思います。もしもが来る前に私は両親にこう言いたいです。

「私のことを生んでくれてありがとうございます。私は今、毎日楽しくて、毎日がとても幸せです。」と。

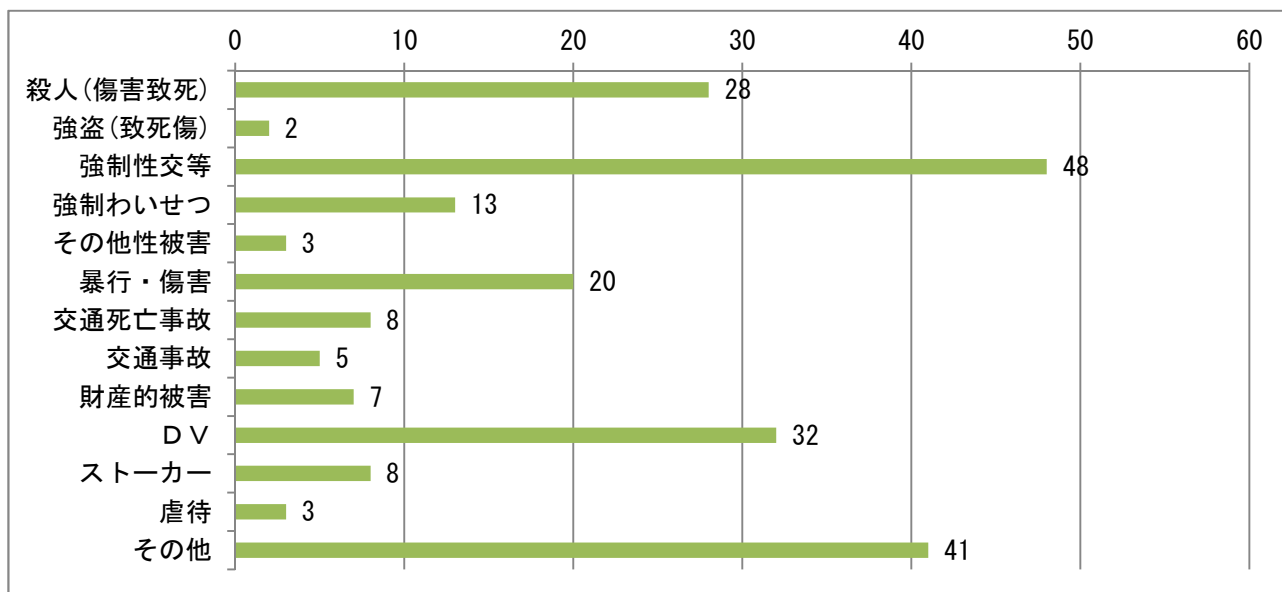
生きることが叶わなかった人たちの分も生きるということと、一日を大切に生きると、そう約束します。

相談状況

— 平成 29 年中 —

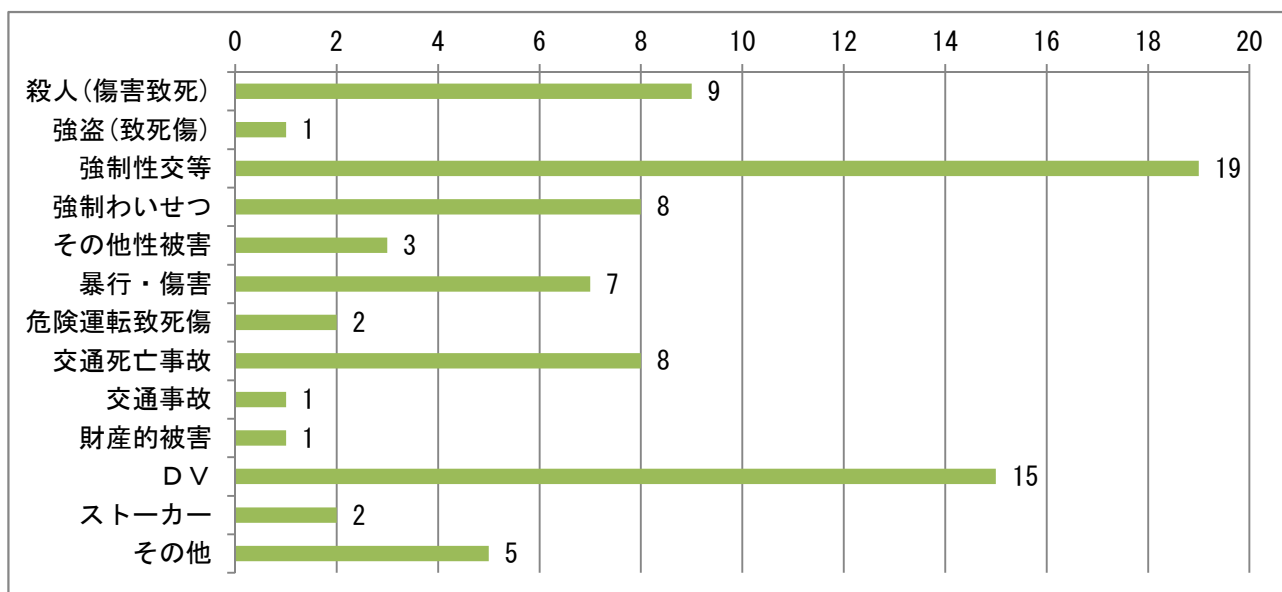
1 電話相談被害罪種別件数

電話相談の受理総数は 218 件で、被害内容を罪種別に見てみますと、強制性交等罪やDVに関する相談を多く受理しています。



2 面接相談被害罪種別件数

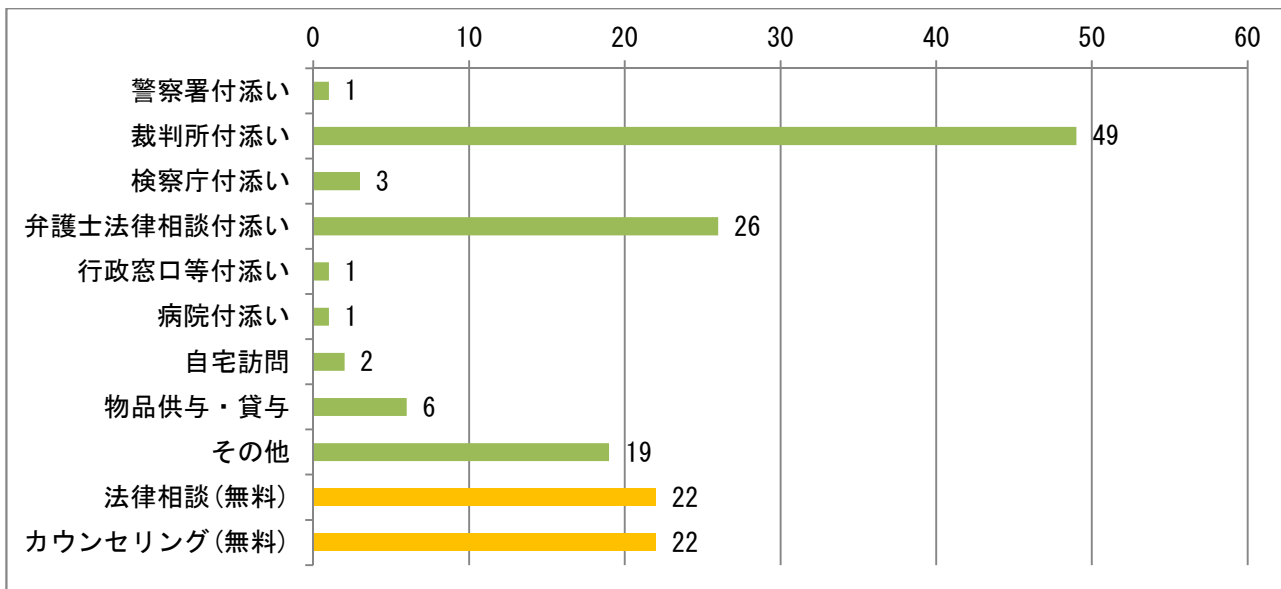
面接相談の受理総数は 81 件で、被害内容を罪種別に見てみますと、強制性交等罪が 19 件、DV が 15 件と多く受理しています。



3 直接的支援内容別件数

電話や面接相談の結果、必要に応じて法律相談や心理相談などを行っており、法律相談 22 件、心理相談 22 件実施しています。

また、ご要望に応じて裁判所や検察庁、行政窓口等への付添い支援を行っています。



犯罪や交通事故などの被害でお悩みの方に…

- どこに相談したらよいのか分からなくて困っている。
 - ・ 法律や裁判のことが分からない。
 - ・ 誰にも分かってもらえない。でも誰かに話を聴いてもらいたい。
- 事件後、からだや心の調子が悪い。
 - ・ 事件の夢を見る。
 - ・ 不安や無力感、孤独感を感じる。
 - ・ 自分に責任があると自分を責める気持ちになる。
- 何かをする気力が出ない。

～ 私達にお電話ください ～

相談電話

087-897-7799

受付時間

月～金曜日 午前10時～午後4時

(祝日、年末年始は除きます)



かがわ被害者支援センター
シンボルマーク

相談・支援は無料で行います。秘密は固く守ります。

活 動

犯罪被害者支援活動員養成講座

- 5月11日～10月26日の間10回開催
【講師：香川県職員、警察官、弁護士、大学教授、臨床心理士、他県の被害者支援センター相談員、被害者ご遺族など】



修了証授与式の様子



継続研修

- 毎月1回開催
【講師：大学教授、検察庁職員、弁護士、他県の被害者支援センター相談員、臨床心理士、被害者ご遺族など】
<毎回10名位参加>

その他の研修

- 全国事務局長会議（4/21）東京都開催<1名参加>
- 香川県共同募金会研修会（5/17）<1名参加>
- 全国被害者支援ネットワーク主催 支援活動会議（8/5、6）東京都開催<1名参加>
- 中国・四国ブロック事務局長会議（8/25）
- 中国・四国ブロック上半期研修会（8/26、27）鳥取県開催<4名参加>
- 全国犯罪被害者支援フォーラム2017及び秋季研修会（10/6、7、8）東京都開催<4名参加>
- 平成29年度交通事故被害者サポート事業 自助グループ運営・連絡会議（11/6、7）大阪府開催<1名参加>
- 香川県共同募金会連絡会（11/15）<1名参加>
- 中国・四国ブロック事務局長会議（1/19）香川県開催
- 中国・四国ブロック下半期研修会（1/20、21）香川県開催

全国被害者支援ネットワーク
質の向上研修下半期研修会 開催



平成30年1月20日（土）・21日（日）の2日間、香川県社会福祉総合センターにおいて、中国・四国ブロック 質の向上研修下半期研修会を開催しました。

今回の研修には9支援センターの相談員など48名が出席し、相談技術や自助グループの運営方法、事例を通して直接支援の展開方法などを学び、大変実りある研修となりました。

出席者の皆様、2日間お疲れ様でした。



関係機関との連携

- 香川県弁護士会被害者支援委員会（毎月1回）、テーマ研究会（隔月）
- 平成29年暴力追放県民大会（9月）
- 暴力団排除キャンペーン（10月：三町ドーム）
- 日弁連プレシンポジウム・香川県弁護士会（9月）
- 日弁連シンポジウム（10月：滋賀県）
- 赤い羽根街頭募金（10月）
- 安全・安心まちづくり県民大会（10月）

講話

- 安全運転管理者講習（7月：観音寺）
- 安全運転管理者講習（8月：坂出）
- 高松西署被害者支援連絡協議会（8月）
- 日弁連プレシンポジウム（9月）
- 丸亀署被害者支援連絡協議会（9月）
- 香川県警察被害者支援専科教養講習（9月）
- 警察中・四国管内被害者支援ブロック会議（9月）
- 安全運転管理者講習：（11月：坂出）



渡 隆一氏 撮影：皇帝ダリア

広報啓発

■ パネル展

瓦町フラッグ(11/29～12/4)



じんけんフェスタ(12/2：サンポート)



香川県庁(12/25～12/28)



■ LINE スタンプ販売中

内海交通安全協会と協力し、被害者支援&交通安全LINEスタンプを販売しています。

スタンプを購入していただくと、売上金の一部が当センターの活動資金として、犯罪被害者のために使用されます。

スタンプの検索方法は、LINEアプリ スタンプショップの検索画面で「被害者支援 又は 交通安全」と入力してください。



多くの方々からのご支援に感謝

今年度寄附者(敬称略、順不同)

個人

穴吹 忠義、楠 洋志、岩井 泰輔 匿名2名 (計5名)

団体

香川県弁護士会、オリーブ会、株式会社エム・テック四国支店、株式会社エム・テック社主 松野浩史 (計4団体)

香川県警察本部および警察署

総務課、広聴・被害者支援課、企画課、人事課、監察課、会計課、厚生課、情報管理課、生活安全企画課、人身安全対策課、少年課、生活環境課、地域課、通信指令課、刑事企画課、捜査第一課、捜査第二課、組織犯罪対策課、鑑識課、科学捜査研究所、交通企画課、交通指導課、交通規制課、運転免許課、交通機動隊、高速道路交通警察隊、公安課、警備課、機動隊、県警察学校 東かがわ署、さぬき署、高松東署、小豆署、高松北署、高松南署、坂出署、高松西署、丸亀署、琴平署、三豊署、観音寺署 (計2,058名)

かがわ被害者支援センター
シンボルマーク

ご支援、ご協力をお願いします！

当センターは、皆様からの会費・寄付金などにより運営しています。被害者の方が安心して相談できるセンターでありたいと思っています。

皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

◎賛助会員 個人 一口 千円より

団体 一口 一万円

◎寄附金 随時お受けしています

会費・寄附振込先

お振込先：ゆうちょ銀行

口座番号：01620-0-9852

口座名義：公益社団法人 かがわ被害者支援センター

税制上の優遇措置について

当センターへの賛助会費、寄附金は、公益社団法人等寄附金として、所得税、法人税等税制度上、寄附優遇措置の対象になります。

また、個人の方からの賛助会費、寄附金は、税額控除対象の公益法人への寄附金として、税額控除の対象になります。詳しくは国税庁のHPでご確認ください。

お問合せ先

香川県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 かがわ被害者支援センター事務局
760-0018 高松市天神前7番18号合田第2ビル2階

TEL
087-897-7790

FAX
087-897-7778

「被害者支援自動販売機」設置場所

被害者支援自動販売機を設置していただくことによって、社会貢献をされている企業・団体及び個人の方々です。

設置にご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

(平成 29 年 12 月末現在 148 台：順不同、敬称略)

東かがわ市

ネットトヨタ高松(株)さつき店、香川県農業協同組合白鳥支店、(有)マイルドケアたんぼぼの家
(株)JA 香川県エネルギーサービス (ジャスコ 大内 SS)
東かがわ市役所、東かがわ警察署

さぬき市

オレンジタウンゴルフセンター藤井学園ゴルフ練習場
(老福) 真清水荘、(株)さんがわ自動車学校、さぬき市民病院
志度ゴルフセンター、藤井学園寒川高校第二青雲寮
(株)JA 香川県エネルギーサービス (ジャスコ 長尾 SS、鴨部 SS) 【2 台】
さぬき警察署

三木町

(株)エムケーインデクト三木リサイクルプラント
東洋工業(株)三木工場 【2 台】、高松東警察署

小豆島町

小豆島オリーブ公園 (オリーブ記念館)、サン・オリーブ温泉 (サン・オリーブ)
小豆島オリーブバスタウン前、小豆島中央病院、小豆島町役場 新内海庁舎、小豆警察署

高松市

東洋工業(株)本社 【3 台】、高橋石油(株) (本社、松縄店、大塚店) 【3 台】、にこにこライフ高松、(有)四国ハニー、(株)バジェットレンタカー四国本社、高松自動車学校、(株)えびす石材土木 【3 台】、(有)佐藤建材運輸、岡本カイロプラクティック院、香川舗道(株)高松営業所、リユーテック朝日町サービスセンター
ルビー商會、(株)村上組、(有)中西製麺 【2 台】、椋川ダム建設工事事務所 (大成・飛鳥・村上特定建設工事共同企業体) 【6 台】、香川県農業協同組合 (塩上支店、中央地区営農センター、太田支店、本店一宮別館、ふれあいセンター高松市中央店) 【5 台】、(株)村上組建設工事現場 【2 台】、ホンダオートテラス高松
(株)JA 香川県エネルギーサービス (一宮 SS、ジャスコ 川東 SS) 【2 台】、コインランドリーニカタ十川店
(有)鷺之山石材商會、(株)NTT ドコモ四国支社、西部バイパス幹線工事 (大成・村上特定建設工事共同企業体)、菱弘自動車(株)、椋川法面工事(青葉工業(株))、オリーブテコンドークラブ高松道場、(株)アイコー印刷 【2 台】、四国管区警察局、香川県警察本部 【2 台】、香川県警察学校、香川県警察本部運転免許センター
高松北警察署、高松南警察署

綾川町

(株)フレッシュデポ綾上事業所、(株)JA 香川県エネルギーサービス (昭和 SS、ジャスコ 滝宮 SS) 【2 台】
綾川町ふれあい運動公園、綾川町本庁舎、高松西警察署

坂出市

三菱化学(株)坂出事業所、少林寺拳法坂出専修道院、(社福) 敬世会特別養護老人ホームきやま
(有)川津土建、美容室ライフステージ、坂出国際ホテル、山下うどん、(一社) 坂出市医師会
まえだ整形外科医院、(株)JA 香川県エネルギーサービス (浜街道坂出 SS)、(社福) 敬世会 緑の里
坂出警察署



宇多津町

ネットヨタ高松(株)もみの木店、(株)フレッシュデポ宇多津事業所、YKK AP(株)四国製造所【3台】

丸亀市

(医社) 誠和会中野外科胃腸科医院、香川県農業協同組合讃さん広場、マルタフード今津店
飯山北地区コミュニティ推進協議会、(株)JA 香川県エネルギーサービス(岡田セルフ SS)
(株)T・D・S 丸亀自動車学校、丸亀市城南コミュニティセンター(ふれ愛の町みなみをつくる会)
丸亀警察署

多度津町

(株)アムロン鉄鋼本部テクノ多度津【2台】、高島総業(株)
白方公民館((公財)多度津町文化体育振興事業団)

善通寺市

西日本高速道路(株)四国支社 香川高速道路事務所
宮川製麺所、(社福)善通寺市社会福祉協議会
善通寺運転免許センター

琴平町

(医社) たけお会岩佐病院、都村製作所(株)【3台】、琴平警察署

まんのう町

まんのう町役場琴南支所(まんのう町役場職員組合)
(株)JA 香川県エネルギーサービス(協栄 SS)

三豊市

(株)JA 香川県エネルギーサービス(豊中ふれあい SS、宝山 SS、高瀬 SS)【3台】、三豊警察署
青葉工業(株)(平成29年度本山橋外下部工事)

観音寺市

(医社) 豊南会 香川井下病院、観音寺市役所、観音寺市世界のコイン館(観音寺観光開発(株))
(株)フードレック【6台】、(株)JA 香川県エネルギーサービス(豊南ふれあい SS)、(株)パブリック
観音寺警察署

協力飲料水メーカー

四国コカ・コーラボトリング(株)、四国キャンティーン(株)、(株)伊藤園、香川ペプシコーラ販売(株)
(株)ジャパンビバレッジ中四国、サントリービバレッジソリューション(株)、(株)ワールドフーズ
(株)ウエストアライアンス、(株)光洋、(株)石原商店



・・・「かがわ被害者支援自動販売機」(寄附金付き自動販売機)設置のお願い・・・

被害者支援自動販売機は、自動販売機設置者の売上金の一部を「かがわ被害者支援センター」が寄附を受ける仕組みです。寄附金は、当センターの被害者等の支援のために活用させていただきます。

また、被害者支援自動販売機は、多くの人々が集まる市街地や広場等に設置されることで、一人でも多くの方が当センターの活動及び犯罪被害者への理解を深める広報的役割も担っています。

支援の輪を広げるため、被害者支援自動販売機の設置にご協力をお願いします。

設置方法

いたって簡単で、賛同する旨のご連絡をいただければ、現在設置されている自動販売機の各メーカーと相談させていただき、協定を結ばばすぐに実現できます。

新設の場合にはもっと簡単で、ご連絡をいただければ、各メーカーに紹介して新たな自動販売機を設置させていただきます。

ご支援をいただける場合は、当センター(087-897-7790)までご連絡をお願いします。



香川県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 **かがわ被害者支援センター**
<http://sien-kagawa.sakura.ne.jp/>



当センターの事業の一部は、「公益財団法人
日本財団」の助成金を受けて実施しております。



表紙の写真：四宮 玲子 氏 撮影
(梅：綾川町内)